

亀田興毅選手が豆まき

マルダイ 新春初市 ボクシング 3階級王者に歓声

「浪速の闘犬」として知られるプロボクシン



豆まきでファンの歓声に応える亀田選手(右)

グ選手で、日本人初の3階級制覇を達成した選手が8日、富士市大



サインボールをける名波さん(右)

淵の住宅資材販売大手マルダイで行われた新春初市に登場し、ファンや来場者約800人の大歓声を浴びた。豆まきイベントや写真撮影会などに参加してファンらの声援に応

えた亀田選手は、高い人気で同社のアピールにも一役買った。

亀田選手の来富は同社の深澤一元会長との縁で実現した。深澤会長は大相撲の元横綱朝青龍関と長年親交があり、昨秋亀田選手も出席した元横綱の断髪式で共通の知人を介して知り合った。同社恒例の初市が話題に上ったところ、亀田選手が協力を快諾したという。さらにこの日の豆まきイベントには、サッカーJリーグのジュビロ磐田などで活躍した元日本代表の名波浩さんや、同クラブの元監督内山篤さんから多数のゲストも登場。2人は磐田市にある同社取引先を通じて交流が始まり、名波さんらが加入するフットサルチー

ムと同社チームで試合を行う間柄という。

壇上に上った亀田選手の「鬼は外、福は内」の掛け声で豆まきがスタート。ゲストや深澤会長らが豆や菓子の詰め合わせを黒山の人だかりとなった会場に投げたほか、亀田選手と名波さんは、小さな子供たち1人1人のために菓子を手渡した。初めて富士市を訪れたという亀田選手は「(ファンは)どこに行っても応援してくれ、感謝している。いい経験ができて良かった」と笑った。

多数詰め掛けたファ

ンに向けて「いい1年になってほしいな。自分もファンから力ももらった。タイトルを守りながら、チャンスがあれば4階級、5階級制覇を目指したい」と一層の飛躍へ向けて決意を新たにしました。

深澤会長は亀田選手らの参加に感謝しながら「こんな時期だからこそ、元気を出して不景気を吹っ飛ばしたい。亀田選手たちのパワーをもたって頑張りたいね」と期待を込めた。初市は同社年頭の恒例行事。住宅用木材の卸業者や建材メーカーなど約100社が一堂に集まり、製品販売や新商品のPRなどを繰り広げた。